



「神があなたがたのことを心配してくださるからです」

2025年2月
聖書科 安川 美穂

思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。
神が、あなたがたのことを心にかけていてくださるからです。
(ペトロ第一の手紙 5章7節)

30年近くタンザニアの沿岸部(常夏の熱帯地域)に住んでいた私にとって、2月のこの寒さは怖いほどで、ぶるぶる震えながら歩いている姿を笑われることもしばしばです。今年度、初めて授業を受け持った高3生(55期生)の多くは、ちょうど受験本番の真っ只中でしょう。毎朝起きてカーテンを開けた時、冷え込みが厳しかったり、外で雨や雪が降っていたりすると、「この寒い中、あの子たちは試験会場に向かっているのだろうか」と思い、知らず知らずのうちに祈りの言葉が湧き上がってきます。かつての私も苦しく悩み多い受験生だったことを思い出します。

人生には悩みや心配があります。アフリカで長く宣教師/牧師として、多くの人々の話に耳を傾けてきましたが、貧しくても、富んでいても、あらゆる境遇の人々が、人生に悩みを抱えながら生きていることを改めて思わされました。

冒頭の聖句は、そんな悩み思い煩う私たちに、神様が語られる言葉です。注目してほしいことは、神様が私たちに、「悩むな、思い煩うな」と言われたのではないことです。そうではなく「あなたのその思い煩いを、私のところに持ってきなさい。私に任せなさい」と言われたのです。なぜ、神様に任せることができるのでしょうか？ 聖句は次のように続きます。「神があなたがたのことを心にかけていてくださるからです。」他の日本語訳では「神があなたがたのことを心配してくださるからです。」となっています。

私は大学1年生の頃、通学の電車の中で聖書通読をしていたときにこの聖句が目にとまり、深い感動を覚えて涙が止まらなかったことを、今でもはっきりと覚えています。「天地の創造主である神様が、私のことを心配してくださっているのだ。この方が、悩みを任せなさいと、言って下さっているのだ…。」そのとき心に感じた大きな平安を今も忘れることができません。



「神があなたがたのことを心配してくださるからです」

(2025年2月)

「任せる」ということは、その手に完全に委ねることを意味します。タンザニアに住んでいた頃、我が家にはマリアというお手伝いさんがいました。タンザニアでは普通、二間以上ある家にはお手伝いさんがいます。一般的には、窃盗などお手伝いさん関連で発生する問題が多くあり、悩みの種になるケースも多いのですが、マリアは私たち家族にとって、家族以上に頼りになる存在でした。実際、彼女の存在は、神様が私達に下さった素晴らしい祝福の一つでした。牧師は人の生き死にに関わることも多くあり、緊急で要請のあった時には、幼い子どもたちを家に残し、長時間対処しなければならないこともありました。そんなときは、マリアにお願いして家に泊まってもらい、子供達と家をすべて任せて出かけます。日本に一時帰国してタンザニアの家を空けるときは、マリアに家の全ての鍵を預け、何ヶ月も家と全財産を委ねました。よくタンザニアの友人に「お手伝いさんに全てを任せるなんて、危険じゃないの？」と驚かれましたが、私たちは不安に思ったことは一度もありませんでした。マリアに全信頼を置いていたからです。

マリアはいつも優しく穏やかな笑顔で、子守の時には、家事をしている最中でも子供達からひと時も目を離しません。私たち夫婦がクタクタになって夜遅く帰宅したときは、子供たちはもう食事を終えてぐっすり眠っており、私たちはホッと安心して食卓につき、マリアが気を利かせて作ってくれた美味しい食事をいただくことができました。長期に留守をするときも、私たちがなんの指示もしていなくても、どうすれば私たちの助けになるかをいつも自分で考え計画して、家の管理をしてくれていました。なぜ、マリアはそんなに頼りになったのでしょうか。それは、マリアが私たち家族を愛して、いつも私たちのことを心にかけて、心配してくれていたからです。そんなマリアを私たちも大切に思い、心から信頼していたので、すべてのものを安心して任せることができたのです。

私はみなさんと同じようにこの清教学園で中学、高校時代をおくりました。傷ついたり、自己嫌悪に陥ったり、悩みも多くありましたが、この学舎で与えられた出会いが私の人生を大きく変えました。それは今も生きて働いておられる神様との出会いでした。その後の人生を通して、神様が私のような小さき者を知っておられ、私を愛し、私のことを心配し、私が委ねた全ての道を導いてくださることを、何度も、何度も体験してきました。

人の人生は、その人の手の中にあります。私たちがそれをとって、神様に任せ、信頼して委ねるとき、私たちを愛してくださるこの方は、力強く導き、助けてくださいます。**神様はあなたのことを心配してくださるお方だからです。**